2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

	貸借対照表計上額	時　価	差　額
⑴現金及び預金	3,233,135,643	3,233,135,643	—
⑵未収金	1,919,116,577	1,919,116,577	—
⑶有価証券	2,101,436,861	2,105,460,000	4,023,139
①満期保有目的債券	2,101,436,861	2,105,460,000	4,023,139
⑷未払金	(2,321,309,476)	(2,321,309,476)	—
⑸設備関係未払金	(623,330,103)	(623,330,103)	—

㈱負債に計上されているものは、(　) で示しております。

（注１）　金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

⑴現金及び預金、⑵未収金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

⑶有価証券

これらの時価について、債券は取引金融機関から提示された価格によっております。

⑷未払金、⑸設備関係未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

［資産除去債務に係る注記］

1．資産除去債務の内容についての簡潔な説明

当センターは、平成13年４月１日及び平成15年10月１日に国から現物出資を受けた庁舎等について、当該施設の廃棄に当たり石綿障害予防規則によりアスベストを、土壌汚染対策法により土壌汚染を、放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律により放射性同位元素を除去する義務について資産除去債務を計上しております。

2．支出発生までの見込期間、適用した割引率等の前提条件

資産除去債務の見積りにあたり、使用見込期間は耐用年数、割引率は国債金利を採用しております。

3．資産除去債務の総額の期中における増減内容

当事業年度において資産除去債務に計上した金額は26,939,176円であります。当事業年度末における資産除去債務残高は、計上金額26,939,176円と時の経過による資産除去債務の調整額560,151円の合計27,499,327円であります。

4．資産除去債務の見積りを変更したときは、その変更の概要及び影響額

見積りは変更しておりません。

5．資産除去債務は発生しているが、その債務を合理的に見積もることができないため、貸借対照表に資産除去債務を計上していない場合には、当該資産除去債務の概要、合理的に見積もることができない旨及びその理由

当センターは、本部事務所オフィスの不動産賃借契約に基づき、オフィスの退去時における原状回復に係る債務を有しておりますが、本部を移転する計画がないことから、資産除去債務を合理的に見積ることができず、当該債務に見合う資産除去債務は計上しておりません。

［不要財産に係る国庫納付等に係る注記］

1．不要財産としての国庫納付等を行った資産の種類、帳簿価額等の概要

資産の種類	取得時帳簿価額	譲渡時帳簿価額
建物（さけますセンターボックスふ化器）	129,570	129,570
船舶（遠洋水産研究所　俊鷹丸）	34,000,000	34,000,000
船舶（北海道区水産研究所北光丸）	98,000,000	98,000,000
船舶（北海道区水産研究所探海丸）	81,000,000	8,100,000
船舶（西海区水産研究所　陽光丸）	150,000,000	72,500,000
土地（中央水産研究所高知庁舎）	5,474,739	5,474,739
土地（水産工学研究所）	1,649,612	1,649,612
合　計	370,253,921	219,853,921

2．不要財産となった理由

資産の種類	理　由
建物（さけますセンターボックスふ化器）	平成18年度統合に伴う承継（平成13年度旧さけ・ます資源管理センターが建物附属設備を売却）
船舶（遠洋水産研究所　俊鷹丸）	平成13年度代船建造による船舶の売却
船舶（北海道区水産研究所北光丸）	平成16年度代船建造による船舶の売却
船舶（北海道区水産研究所探海丸）	平成19年度整理合理化計画による調査船縮減に伴う船舶の売却
船舶（西海区水産研究所　陽光丸）	平成22年度代船建造による船舶の売却
土地（中央水産研究所高知庁舎）	平成17年度高知市が行う都市計画道路事業に伴う事業用地の売却
土地（水産工学研究所）	平成17年度神栖市が行う漁業集落環境整備事業に伴う事業用地の売却

3．国庫納付等の方法

通則法第46条の２第２項及び附則第３条に基づく譲渡収入による国庫納付

4．譲渡収入による現金納付等を行った資産に係る譲渡収入の額

資産の種類	譲渡収入の額
建物（さけますセンターボックスふ化器）	129,570
船舶（遠洋水産研究所　俊鷹丸）	6,079,500
船舶（北海道区水産研究所北光丸）	4,315,500